

# 島っ子だより

## 謹賀新年

あけましておめでとうございます。2025年（令和7年）のスタートです  
県内ではインフルエンザが流行していますが、大島小では欠席ゼロで第3学期の始業式を迎えることができました。

ところで、今年は昭和100年目の節目の年です。昭和と令和の違いには様々ありますが、その1つに「価値観の変化」があります。男女平等、働き方やスポーツ指導、飲み会の在り方の見直し…等々、価値観が変わって改善されたこともあります。まだまだ道半ば…といったものも多々あります。そのあたりを、昨年のTVドラマ『不適切にもほどがある！』では面白おかしく取り上げられていました。

一方、家庭やご近所、地域での「人とのつながり」は昭和に比べてずいぶん希薄になってきた感があります。また、価値観が多様化しすぎて自己中心的な考えに偏ったり、不寛容な言動が目立ったりする傾向にあります。

そのような中、大島では変わらず家族や地域での「人とのつながり」が大切にされ、子どもたちを保護者・地域の皆様に温かく見守っていただいていることが大変ありがたいです。

令和7年も本校の子どもたち、そして大島小学校をどうぞよろしくお願いたします。



## ペープサートの読み聞かせ

ほんわかクラブの皆さんが毎月読み聞かせに来てくださっています。12月は18日（水）に来校され、子どもたちになじみのある『かさじぞう』のお話を、普段の読み聞かせとは少し違った「ペープサート」の手法でしてくださいました。登場人物や背景などを1つ1つ貼り付けたり入れ替えたりして場面が転換していく方法です。皆、食い入るように集中して聞いていました。ほんわかクラブの皆様、ありがとうございました。

